

大久手山本屋の海外戦略

-味噌煮込みうどんで世界のみんなを笑顔に-

世界中の人々が来日し、名古屋の飲食店にも多様な人々が集うようになりました。しかし、現実には「食べられないという壁」が存在しています。それは、世界には 18 億人のムスリムと 6 億人のベジタリアンが存在し、それらの人々が「食べられないという壁」に直面しています。

その壁の向こうにいる 24 億人に来てもらえることで、新たなビジネス展開が見えてきます。その先にインバウンドはもとより海外展開にも必要な知見とノウハウを得ることができます。

大正 14 年の創業以来、名古屋で味噌煮込みうどん店を展開する山本屋は代々その味を引継ぎ、青木裕典さんが 5 代目として山本屋の世界展開に取り組んでいます。

本定例会で、大久手山本屋の青木裕典さんからインバウンド対応と海外戦略についての現状とこれまで苦労された話を聞き、質疑応答などを通してご自身の事業に活かしてください。

報告者 有限会社山本屋 専務取締役 青木裕典

日 時 令和 7 年 6 月 25 日(水)

定例会開始 18:00～

懇親交流会 20:00～

交流会終了 21:00

会 場 ニパチプラス (中区錦 2-7-25 や台ずし 3F)

参加費 定例会 : 2 千円 (会員は無料)

懇親会 : 3 千円

懇親会場 : や台ずし 錦二伏見町



連絡先 (一社)愛知インバウンド協会

栗津啓介 awazu@belair.jp

*個人会員に入会ご希望の方は、右のQRコードからお申し込みください。

なお、ご入会には現会員による紹介が必要となります。

